



救急医療週間に伴う富来中学校及び 富来病院との合同多数傷病者対応訓練の実施

令和6年9月5日（木）、救急医療週間中の行事の一環として、『富来中学校』及び『富来病院』との合同救急訓練を実施しました。

この訓練は、交通事故により多数の傷病者が発生したとの想定で実施しました。本訓練を通じて、救急現場と医療機関の双方の活動において、情報の集約や共有、指揮統制、緊急度に応じて搬送や治療の優先を判断するトリアージ等の活動を確認し、隊員相互及び富来病院との連携強化を図ることができました。

また、本訓練は富来中学校の生徒に救急医療や救急業務への理解と認識を深めてもらうことを目的として、訓練に参加していただき、全ての傷病者を富来中学校2年生が演じたことで、より実践的な訓練となりました。

多数傷病者の事故が発生した場合、消防力が劣勢となることも想定されます。地域の救急医療を担う者として、1名でも多くの傷病者に対して救命と後遺症の軽減を達成するため、日々の訓練に励んで参ります。

日 時	令和6年9月5日（木） 13時30分から14時30分
場 所	町立富来中学校、町立富来病院
訓練内容	多数傷病者対応訓練
実施機関	町立富来中学校、町立富来病院、志賀消防署及び志賀消防署富来分署

